

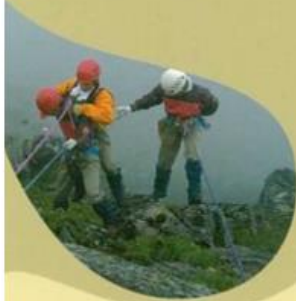
登山技術全書 ⑪

山溪 のセルフレスキューの著者を招聘
しての レスキュー講習会 計画

渡邊輝男・著

追難を防ぎ、
安全登山を実現する
山のトラバブル脱出法

セルフ レスキュー



遭対委員会 29年度計画案

(土)

平成29年11月18日 8:00~

那須塩原市 板室キャンプ場

ロープレスキューと応急手当

募集 30名程度

参加費 会員 3,000円
一般 6,000円

テキストは この本



渡邊輝男(わたなべてるお)

1956年、新潟県生まれ。中学時代に登山を始め、大学生のときに「わらじの仲間」に入会。以後、飯豊滝沢・梅花皮大滝初登(80年)、ペルーアンデス・ブランカ山群、アグハネヴァド南西壁初登(81年)、会越・鬼ヶ面山マンモス尾根冬季初登(86年)など、沢登りとクライミング両面で活躍。東京都山岳連盟遭難対策委員長を務め、レスキュー技術の研究・普及活動にも積極的に、講習会などを行なっている。共著に『山の遭難 生きた、運った』(東京新聞出版局)があるほか、ビデオ『登山学校 山で遭難しないために』(山と溪谷社)で講師として出演もしている。日本山岳協会遭難対策常任委員、日本山岳レスキュー協議会幹事。

山と溪谷社

セルフレスキュー講習会

平成 29 年 10 月

栃木県山岳連盟 加盟団体 御中

栃木県山岳連盟 会長 喜内敏夫

遭難対策委員会

登山中の各種トラブルに遭遇した時、どうしますか？
それに対する様々な対処方法を身につけたい方はぜひご参加ください。

目的 縦走登山中のセルフレスキューを学ぶ

対象 栃木県山岳連盟加盟団体会員、一般の方

日時 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 8:00 集合 8:30~15:30

場所 板室オートキャンプ場 及び沢名川斜面

講師 渡邊 照男(日本山岳協会遭難対策常任委員)

費用 栃木岳連所属の方 3,000 円
一般の方 6,000 円

※栃木岳連所属の方でも、ご自分で入られているのが、「ハイキング保険」の場合はこの講習会における保険金が支払われません。ですので、当日のみの保険料として 1000 円を別途いただきます。

振込 11 月 10 日(金)までに以下の口座にお振込みください。
足利銀行 今市支店 普通 3 4 1 0 9 3 6 栃木県山岳連盟指導委員会

講習内容 ロープレスキューと応急手当

必要装備 日帰り山行の装備
カラビナ 4 枚 安全環付き 2 枚 スリング 120cm2 本、60cm2 本
ツェルト ストック
補助ロープ 直径 7 mm 以上で長さ 10m 以上
クライミングロープ 直径 8mm 以上で長さ 30m 以上(4 人で 1 本程度)

申し込み先 soutaitochigi (a) yahoo. co. jp (a)は@に変えてください。

申込期限 10月31日 ← **11月10日まで延長決定!** →定員に達したため募集を締め切りました。

問い合わせ 増渕 篤史 090-2169-5837

申し込みメール題名 セルフレスキュー講習会の申し込みについて

メール本文に書く内容

1 なまえ 2 所属山岳会 (一般の方は住所) 3 携帯電話 4 PC アドレス 5 この講習会で身につけたいこと

チェックリスト

- ・引率者 増渕、渡部
- ・緊急連絡体制 増渕他講師から担当副会長渡部を通じて、仙石理事長・喜内会長に連絡する。
- ・保険 ロープ使用なので、一般参加者と「ハイキング保険」の参加者は保険に加入する。
- ・参加者の経験 問わない
- ・付帯事項の追加 なし
- ・下山連絡 担当副会長渡部を通じて、仙石理事長・喜内会長に連絡する。